

DT008アンモニア(NH₃)

実寸(約10cm)

感度	50 mg/m ³
吸引量	ハンドポンプ 10 回吸引(1 回 100 mL), 自動ポンプ 1 リットル(1L)
色変化	アンモニアが存在する場合: 黄色から緑～青色に変色します。
反応原理	アンモニア[ammonia]とリン酸[phosphoric acid]の反応では、臭素クレゾールグリーン[bromo-cresol green]を含む酸塩基指示薬[acidobasic indicator]によって pH の変化が示されます。
解説	検知管は臭化クレゾールグリーン[bromo-cresol green]、リン酸[phosphoric acid]、グリセリン[glycerine]を含浸させたシリカゲルの指示層1つで構成されています。
検出方法	①検知管の両端を折る。 ②ハンドポンプで10回(1回 100 mL)または自動ポンプで1L 空気を送る。 ③色の変化を確認する。
選択性	揮発性、脂肪族[aliphatic]、環状アミン[cyclic amines]、ヒドラジン[hydrazines]などの他のアルカリ性ガス[alkaline gases]も同様に反応します。
干渉性	特記事項なし
温度	10~50 °C
湿度	10~95 %で利用可能